

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	本庄市	代表者名	吉田 信解
担当者部署	企画財政部	連絡先電話番号	0495-25-1189
担当者役職	係長	担当者氏名	村松 一平
		連絡先E-mail	*****
住所	367-8501 埼玉県本庄市3丁目5番3号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回の研修の目的である「デジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成」を図るためには、全庁的な研修会とすべきとの助言を受け、研修会の日程や会場、回数等を変更。10/30、11/1の午前2回を管理職向けの研修会に、10/30の午後2回及び11/1の午後1回を全体向けの研修会として、日程や回数の変更についても柔軟に対応いただき、非常にありがたかった。また、研修会の冒頭に市長のビデオメッセージを流し、トップの考えを示す場として研修会を活用してはどうかとの提案は、本市では過去に実施したことがなく、「デジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成」に向けた非常に有効なアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月1日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年11月14日	1024
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年9月29日	事前打合せ（オンライン）	10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	情報システム課 職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・令和5年4月に「本庄市デジタル化推進指針」を策定しているが、窓口業務や行政サービスに従事している担当部署とのデジタル意識の格差があることが課題となっており、市民の利便性の向上のためのデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成が図れていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・窓口業務や行政サービスに従事している担当部署の業務に精通している管理職級の職員を対象に研修会を開催し、「自治体DX推進計画」及び「本庄市デジタル化推進指針」の趣旨を共有するとともに、窓口業務や行政サービスにおけるデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成を図る。 ・研修会の目的達成に向けた打ち合わせを実施し、デジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成に効果的な研修会の開催を目指す。 ・本市のDX推進についてアドバイスを受け、事務局として今後のDX推進の参考とする。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・デジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成には全庁的な合意形成が重要。研修会の対象者を管理職級の職員に限定せず全庁的な研修会とすべきとの助言を受け、研修日程・会場・回数等を変更。また、「本庄市デジタル化推進指針」が職員の同意を得るプロセスを経ずに作成されており、研修会開催後に「推進指針」の改訂等について全庁的な取組を実施することも検討すべきとの助言を受けた。 ・デジタル化に対するトップの考えは浸透しているかとの指摘。冒頭に市長のビデオメッセージを流し、トップの考えを示す場として研修会を活用してはどうかとの提案を受けた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の対象者を管理職級の職員に限定せず全庁的な研修会とし、研修会数を午前1回・午後1回×2日間の全4回の研修会から、初日の午後を2回の全5回の研修会に変更。出先機関の職員からの要望に応える形でウェビナー形式での受講についても了承を得て、全庁的な研修会を開催することが決定した。 ・川口氏の提案について秘書課と調整し、研修会の冒頭にデジタル化及びDXに対する市長のビデオメッセージを紹介することが決定した。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 具体的な成果物はできていない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	窓口業務や行政サービスに従事している担当部署とのデジタル意識の格差を解消し、市民の利便性の向上のためのデジタル化及びDXに対する意識の統一と機運醸成を図り、全庁的にデジタル化及びDXに取り組む。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

